

## はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク（図形）については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。

本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。

# 公益財団法人日本スポーツ協会【アクティブ チャイルド プログラム】デザインガイドライン

## 【マークの由来】

日本スポーツ協会アクティブ チャイルド プログラム普及・啓発プロジェクトは、元気な子どもを育てることを目指し、スポーツ医・科学研究にもとづき、アクティブ チャイルド プログラムを取りまとめ、そのマーク（ロゴタイプ）を制作しました。令和4（2022）年第1回スポーツ医・科学委員会で決定。

## ベーシックタイプ

カラー	アクティブ☆チャイルド☆プログラム				
	プロセスカラー M100+Y100 DICカラー DIC-157 AdobeRGBカラー R230+B18		プロセスカラー M79+Y96 DICカラー DIC-565 AdobeRGBカラー R234+G87+B17		プロセスカラー M96+Y20 DICカラー DIC-155 AdobeRGBカラー R229+G11+B114
	プロセスカラー C80+M20 DICカラー DIC-2586 AdobeRGBカラー G153+B217		プロセスカラー C50+Y99 DICカラー DIC-170 AdobeRGBカラー R143+G195+B14		プロセスカラー C100+Y100 DICカラー DIC-2561 AdobeRGBカラー G153+B68
	プロセスカラー C41+M70+Y96+K49 DICカラー DIC-2253 AdobeRGBカラー R106+G58+B13		プロセスカラー M60+Y20 DICカラー DIC-275 AdobeRGBカラー R238+G134+B154		プロセスカラー M50+Y98 DICカラー DIC-163 AdobeRGBカラー R243+G152
	プロセスカラー C86+M12+Y100+K9 DICカラー DIC-2561 AdobeRGBカラー G144+B59		プロセスカラー M70+Y70 DICカラー DIC-2518 AdobeRGBカラー R237+G109+B70		プロセスカラー C100+M100 DICカラー DIC-222 AdobeRGBカラー R29+G32+B136
	プロセスカラー C40+M70 DICカラー DIC-483 AdobeRGBカラー R166+G96+B163		プロセスカラー C87+M52 DICカラー DIC-579 AdobeRGBカラー G107+B182		プロセスカラー M70+Y30 DICカラー DIC-274 AdobeRGBカラー R236+G109+B129
	プロセスカラー M35+Y87 DICカラー DIC-165 AdobeRGBカラー R248+G182+B37		プロセスカラー C32+M49+Y74+K10 DICカラー DIC-240 AdobeRGBカラー R175+G131+B73		プロセスカラー C0+M0+Y0+K0 DICカラー DIC-F26 AdobeRGBカラー R255+G255+B255

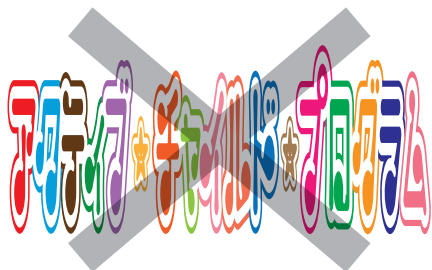
モノクロ	アクティブ☆チャイルド☆プログラム				
	プロセスカラー K100 DICカラー DIC-582 AdobeRGBカラー R0+G0+B0		プロセスカラー K80 DICカラー DIC-G267 AdobeRGBカラー R92+G93+B92		プロセスカラー C0+M0+Y0+K0 DICカラー DIC-F26 AdobeRGBカラー R255+G255+B255

## 注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま（拡大・縮小のみで）使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

### 変形させない

※文字の字間等のバランスの変更・打ち文字での使用を禁止します。



縦横比率を変えない



回転しない



分解しない

### デザインの変更



指定色以外を使わない



グラデーションや影を使わない



他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にするなど加工しない



可視性の低い背景色を使わない

### 文字としての使用



文中に使用しない

## はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク（図形）については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。

本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。

# 公益財団法人日本スポーツ協会【ACPマーク】デザインガイドライン

## 【マークの由来】

日本スポーツ協会アクティブ チャイルド プログラム普及・啓発プロジェクトは、元気な子どもを育むことを目指し、スポーツ医・科学研究にもとづき、アクティブ チャイルド プログラムを取りまとめ、そのマークを制作しました。

令和4（2022）年第1回スポーツ医・科学委員会で決定。

## ベーシックタイプ

### カラー



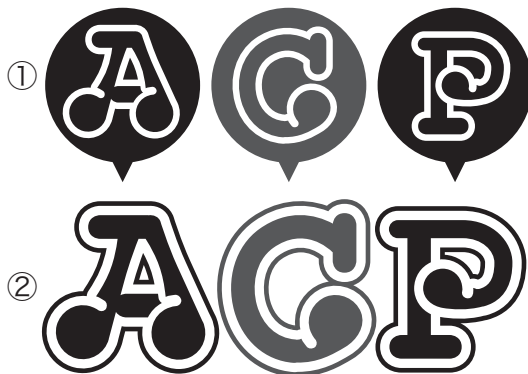
■ プロセスカラー M100+Y100  
■ DICカラー DIC-157  
■ AdobeRGBカラー R230+B18

■ プロセスカラー M79+Y96  
■ DICカラー DIC-565  
■ AdobeRGBカラー R234+G87+B17

■ プロセスカラー M96+Y20  
■ DICカラー DIC-155  
■ AdobeRGBカラー R229+G11+B114

□ プロセスカラー C0+M0+Y0+K0  
□ DICカラー DIC-F26  
□ AdobeRGBカラー R255+G255+B255

### モノクロ



■ プロセスカラー K100  
■ DICカラー DIC-582  
■ AdobeRGBカラー R0+G0+B0

■ プロセスカラー K80  
■ DICカラー DIC-G267  
■ AdobeRGBカラー R92+G93+B92

□ プロセスカラー C0+M0+Y0+K0  
□ DICカラー DIC-F26  
□ AdobeRGBカラー R255+G255+B255

## 注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま（拡大・縮小のみで）使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

### 変形させない

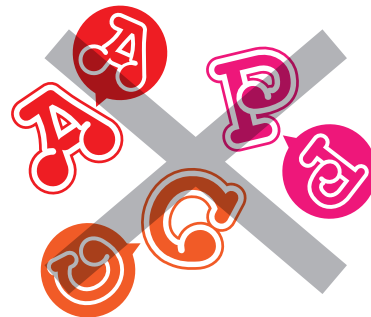
※文字の字間等のバランスの変更・打ち文字での使用を禁止します。



縦横比率を変えない



回転しない



分解しない

### デザインの変更



指定色以外を使わない



グラデーションや影を使わない



他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にするなど加工しない



可視性の低い背景色を使わない

### 文字としての使用



文中に使用しない